



令和 7 年 1 月
No.18
管理者 岩槻愛子

あけましておめでとうございます。穏やかな新春をご家族で迎えたことと、お慶び申し上げます。私たち職員は、新年のスタートに子どもたちのたくさんの笑顔が見られて、嬉しいかぎりです。
今年も子どもたち一人ひとりに、きめ細やかな支援が出来るよう専門職員と共に、個々に合ったカリキュラムを組み立て、元気に楽しく過ごせる空間を提供していきたいと考えておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。
新しい年が子どもたちとご家族の皆様にとって実り多きものとなりますことを、心よりお祈り申し上げます。

感覚統合ってなあに？

感覚統合とは、複数の感覚を整理したりまとめたりする脳の機能のことです。

人間の感覚には、五感(触覚・視覚・聴覚・味覚・嗅覚)に加えて、固有受容覚(手足の状態・筋肉の伸び縮みや関節の動きを感じる感覚)や前庭覚(身体の動きや傾き、スピードを感じる感覚)といった計7つの感覚があります。



これらの感覚は、生活していると絶えずさまざまな感覚器官から入ってきます。私たちの脳はこのたくさんの感覚をきちんと分類したり、整理したりすることができ、これを統合といいます。統合がうまくいかないと、次々にやってくる感覚の強弱を調整したり、感覚を受け入れる量を調節することがうまくできず、混乱してしまうという状態を引き起こしてしまうのです。

感覚統合は積み木を積み上げるように発達します。土台の基礎となる感覚の中で、特に重要としてあげられるのは、

「前庭覚」「固有受容覚」「触覚」です。

読み書きなどの教科学習や言葉の遅れ、手先の不器用さなどの目に見えやすい問題は、ピラミッドの上の方の問題です。これらの問題に対する支援は、その土台になっている感覚・運動面へのアプローチこそが重要になります。

佐々木作業療法士 来所日

1月16日(木)、1月25日(土)
2月6日(木)

特定非営利活動法人セミナーレ ほっぷ
988-0318
宮城県気仙沼市本吉町登米沢24番地1
TEL:0226-25-7710
FAX:0226-25-7764
Mail:seminare@iaa.itkeeper.ne.jp



当事業所のホームページになります。
こちらの QR コードを読み取りください。

2025

あけまして
おめでとうございます



本年もよろしく
お願い申し上げます



雪を触ってみたい、
踏んでみたい...



本吉町津谷松岡の菓心 富月様より、
子どもたちにとクリスマスケーキをいた
だきました。ありがとうございました。